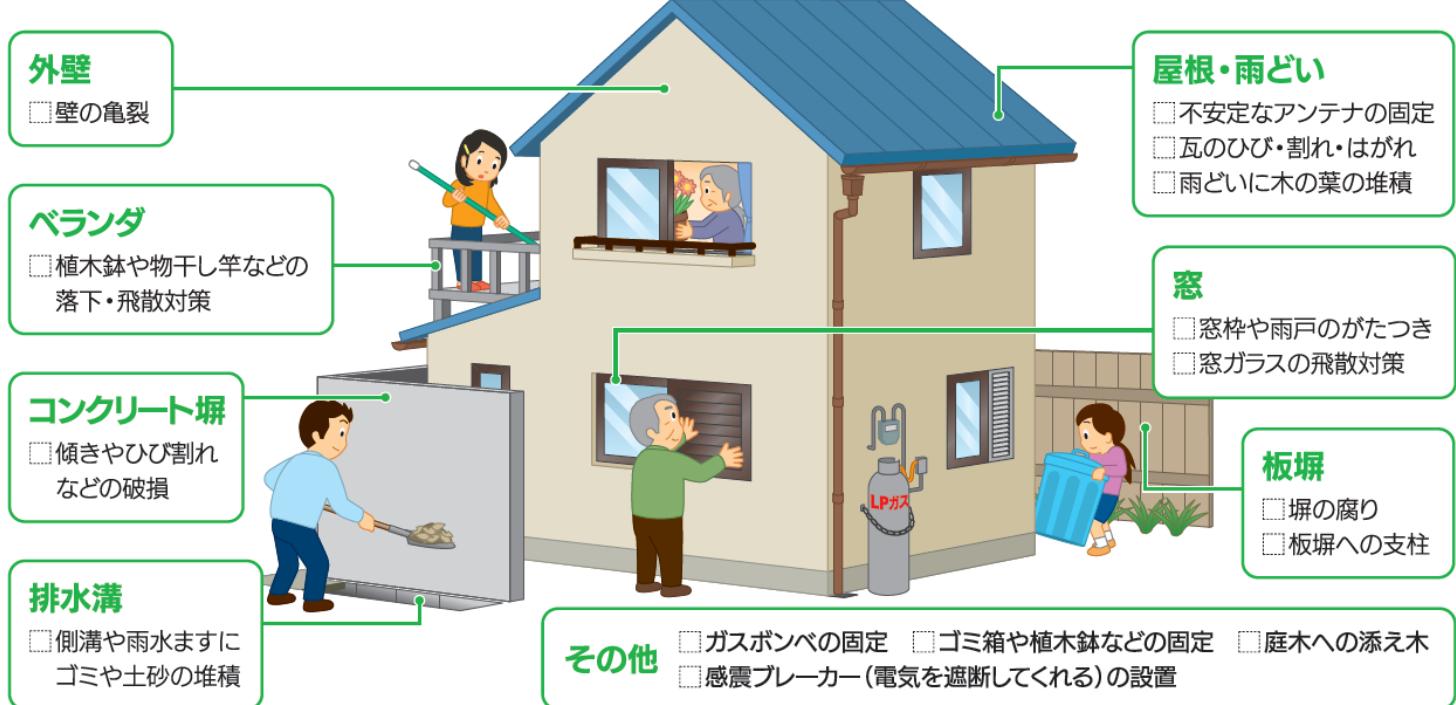


# 災害に備えて

## 風水害・地震 屋外の安全対策

風水害や地震災害による建物の被害を抑えるため、下のイラストを参考に、日頃から建物やその周囲の点検・整理・補強を行っておきましょう。



## 地震 屋内の安全対策

風水害や地震災害による建物の被害を抑えるため、下のイラストを参考に、日頃から建物やその周囲の点検・整理・補強を行っておきましょう。

<h3>収納に工夫を</h3> <ul style="list-style-type: none"><li>タンスや本棚などにものを入れる場合は、重いものは下に、軽いものは上に収納するようにしましょう。</li><li>本棚は隙間をブックエンドで固定するなど、なるべく空間を作らないようにしましょう。</li></ul>	<h3>耐震金具を利用しよう</h3> <ul style="list-style-type: none"><li><b>▶転倒防止金具</b> 壁・柱・鴨居と家具を固定するタイプと、天井などに固定するタイプがあります。家具や室内の状況によって使い分けましょう。</li><li><b>▶重ね留め用金具</b> 重ねた上下の家具を固定し、上の家具の落下を防ぎましょう。</li><li><b>▶扉・引き出し開放防止金具</b> 地震発生時に、扉・引き出しが開かないように固定します。さらに、収納物の落下を防止するために棚板にふきんを敷いたり、木やアルミ棒による飛び出し防止棒をつけると安心です。</li></ul>
<h3>置き方に工夫を</h3> <ul style="list-style-type: none"><li>家具の下部の前方に転倒を防止するための板などを入れ、壁にもたれ気味にしましょう。</li><li>出入口や通路には、なるべく荷物を置かないようにしましょう。</li><li>就寝場所に家具が倒れてこないように、配置の工夫をしましょう。</li></ul> <p>地震のときに家具などが就寝部分に倒れたり、避難経路をふさぐ位置に配置しないようにしましょう。</p>	<h3>ガラスの飛散防止を</h3> <ul style="list-style-type: none"><li>割れたガラスが飛び散るのを防ぐため、ガラス飛散防止フィルムを貼りましょう。</li></ul>
<h3>手近な取り出しやすい所に運動靴などを用意しておくと、災害時の足のケガを防止できます。</h3>	<h3>照明器具の補強を</h3> <ul style="list-style-type: none"><li>吊り下げ式蛍光灯は、チェーンなどで止めておきましょう。</li></ul>